

令和6年度 総会資料

日 時 令和6年2月7日（水）14時～
場 所 ケーズデンキスタジアム水戸 1階会議室



水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会

総 会 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 紹 介

4 議 事

報告第1号 令和5年度事業報告について
認定第1号 令和5年度決算認定について
議案第1号 令和6年度事業計画（案）について
議案第2号 令和6年度予算（案）について
報告第2号 役員の指名について

5 そ の 他

6 閉 会

報告第1号 令和5年度事業報告について

令和5年度事業報告

1 ホームゲーム集客支援事業

① ホームゲーム開幕戦

ホームタウン推進協議会会長である高橋靖水戸市長が挨拶を行った。

〈2月26日（日）いわきFC戦〉



② 「市町村の日」

試合ごとに対象となる市町村の在住・在学・在勤者の優待を実施した。(計3,272人)

試合当日は、各市町村が企画した観光PR等各種イベントを実施し、集客に努めた。

ア 優待実績（ホームタウン15市町村）

試合日	対戦相手	市町村	優待実績 (枚)	入場者数 (人)	備考
3月5日（日）	岡山	水戸市	538	3,104	都市間連携事業実施
4月8日（土）	磐田	北茨城市	112	4,002	
5月7日（日）	仙台	東海村	122	2,886	
5月13日（土）	栃木	大子町	138	3,350	
5月21日（日）	熊本	ひたちなか市	315	2,995	
5月28日（日）	山口	小美玉市	254	2,988	
6月11日（日）	千葉	茨城町	132	3,300	
6月24日（土）	町田	高萩市	152	4,013	
7月16日（日）	山形	大洗町	146	3,863	
7月23日（日）	大宮	笠間市	284	3,992	
8月12日（土）	長崎	那珂市	277	3,801	
8月19日（土）	秋田	常陸太田市	304	3,410	
9月9日（土）	金沢	常陸大宮市	131	3,156	都市間連携事業実施
9月23日（土）	大分	日立市	221	3,682	
10月22日（日）	群馬	城里町	146	4,544	
合 計			3,272		

イ ホームタウン市町村のイベント概要

水戸市の日 3/5（日） vs. ファジアーノ岡山

■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNS（ホームページ、LINE、X、Facebook）による情報発信
- ・ 市長の SNS（ブログ）による情報発信
- ・ 市長表敬訪問時に、水戸市 PR 大使による市内生放送の実施



市内放送（左：中山選手 右：武田選手）

■事前活動

- ・ 水戸市 PR 大使によるミニたたみづくり体験
- ・ 水戸市庁舎において市長表敬訪問及びサイン会の実施



ミニたたみづくり体験（関川畳商店水戸店）

■実施内容

- ・ 水戸市 PR 大使仕様の缶バッジ作り体験を実施。整理券を配布し、うち当たり券受領の方には、選手のサイン入り水戸ホーリーホックエンブレムデザイン不織布バッグを配布
- ・ 水戸市 PR 大使中山開帆選手がイベントブースを訪問
- ・ ハーフタイムに市長挨拶及び水戸市 PR 動画の放映

■当日の様子（来場者数 3,104 人）



北茨城市の日 4/8 (土) vs. ジュビロ磐田

■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNS（ホームページ、X（市公式、市観光協会））による情報発信
- ・ 磯原駅にて、チラシの配布（水戸ホーリーホックが主導するものに協力）

■事前活動

- ・ 北茨城市庁舎において市長表敬訪問及びPR大使サイン会の開催（3/30）



サイン会の様子

コラボクリアファイル

■実施内容

- ・ 北茨城市PR大使、北茨城市ホーリーくんのコラボクリアファイルを配布。
- ・ 先着100名に北茨城市PR大使缶バッジ及び抽選券を配布。抽選で当たりを引いた方には北茨城市PR大使のサイン入りクリアファイルをプレゼント。外れた方にもクリアファイルをプレゼント。
- ・ キックオフ前に市長挨拶及び北茨城市PR動画の放映。
- ・ ハーフタイムに北茨城市観光ナビゲーター「あんちゃん」と北茨城市イメージキャラクター「こうちゃん」、JX金属イメージキャラクター「銅パーくん」、「ホーリーくん」が出演。
- ・ 北茨城市PR大使の鶴木選手、黒石選手がイベントブースを訪問。
- ・ 前座試合として北茨城市のサッカー少年団が出演。

■当日の様子（来場者数 4,002人）



東海村の日 5/7（日） vs. ベガルタ仙台

■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNS（ホームページ、LINE、X、Facebook）による情報発信
- ・ 村広報紙による情報発信

■事前活動

- ・ 村内保育所の児童を対象に東海村PR大使うちわづくり体験
- ・ 東海村役場庁舎にて村長表敬訪問（歓迎イベント）及びサイン会の実施



■実施内容

- ・ 東海村PR大使パネル&ご当地ホーリーくんパネル（フォトスポット）の前で写真撮影をした方に、東海村PR大使缶バッジもしくは東海村PR大使サイン入りうちわをプレゼント
- ・ 試合前に村長あいさつ

■当日の様子（来場者数 2,886人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNSによる情報発信
- ・ 町内FMラジオによる告知
- ・ 町内広報紙による周知

■事前活動

- ・ 大子町庁舎において、町長表敬訪問及びサイン会の実施。



■実施内容

- ・ 特産品等があたる抽選会の実施（木製サッカーボールや町特産品等合計 400 名）
- ・ 店舗出店（9 店舗）
奥久慈しゃもの千人鍋や鮎の塩焼き（300 匹）等が完売するなど、多くの方にお立ち寄りいただきました。
- ・ SNSでも多くの反響をいただきました。Xで「大子町」がスポーツ・トレンドでトレンド入りしました。
- ・ 前座試合で、地元サッカー少年団が試合を行いました（大子サッカースポーツ少年団）。

■当日の様子（来場者数 3,350 人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・広報紙・SNS（ホームページ、LINE、X）による情報発信

■事前活動

- ・アツマーレに訪問し、ひたちなか市PR大使と打ち合わせ
- ・ひたちなか市庁舎において市長表敬訪問及びサイン会の実施



アツマーレ打ち合わせ



市長表敬訪問

■実施内容

- ・ガラボン抽選会
参加条件：市公式LINE登録 or 市公式Xフォロー or 「#ひたちなか市の日」でツイート
主な景品：ひたちなか市PR大使サイン入りスパイク、缶バッジ、お土産品、勝田マラソンTシャツ など
- ・勝田マラソンTシャツ販売
- ・アウェイチームサポーター向けにPR活動として、観光パンフレットとポ鉄（ほしいも）の配布
- ・キックオフ前に市長挨拶、ひたちなか市PR動画の放映

■当日の様子（来場者数 2,995 人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ 広報紙，市ホームページによる情報発信
- ・ 市長のSNS（ブログ）による情報発信
- ・ 水戸ホーリーホックのSNSを活用した情報発信（小美玉市PR大使による当日販売するバウムクーヘンやヨーグルトの食レポ，開催告知）
- ・ ホームタウン「小美玉市の日」チラシを市内小・中学生に配布
- ・ 「小美玉市の日」の告知タペストリーや横断幕の設置



■事前活動

- ・ 小美玉市庁舎において市長表敬訪問及びサイン会の実施



■実施内容

- ・ 市内スポーツ少年団による前座試合及びエスコートキッズの実施
- ・ 小美玉市PR大使仕様の缶バッジ作り体験を実施。缶バッジと一緒に小美玉市PR大使仕様オリジナルクリアファイルも配布。缶バッジ作りを体験した方を対象に抽選会を開催し，当たりを引いた方に小美玉市PR大使のサイン入りクリアファイルをプレゼント
- ・ 小美玉市PR大使の写真入りオリジナルパッケージ飲むヨーグルト，地元茨城で採れた材料をふんだんに使用したバウムクーヘンなどを販売
- ・ 小美玉市PR動画の放映，パンフレットの配布による市内の観光・物産等のPR活動
- ・ 小美玉市PR大使の高岸憲伸選手，山口瑠伊選手がイベントブースを訪問
- ・ 小美玉市の特産品「おみたまヨーグルト」を来場者全員に配布し，キックオフ前に市長の掛け声で観客の皆さんとヨーグルトで「乾杯」を実施

※小美玉市「乳製品で乾杯」を推進する条例（平成26年12月15日施行）

■当日の様子（来場者数 2,988人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・SNS（LINE, X）による情報発信

■事前活動

- ・茨城町庁舎にて、町長表敬訪問及びサイン会を実施



■実施内容

- ・メロン、常陸牛カレー、シジミの販売。商品を購入していただいた方に常陸牛、または茨城町PR大使のサイン入り実使用アイテムが当たる抽選会を実施。PRブースに来ていただいた方に、まるんケーキと茨城町PR大使缶バッジを配布
- ・茨城町PR大使の本間選手と後藤田選手がPRブースを訪問
- ・茨城町のサッカー少年団による前座試合を実施
- ・町長挨拶

■当日の様子（来場者数 3,300人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNS（ホームページ、LINE、X、Facebook）による情報発信
- ・ たかはぎFMラジオにてPR大使からの広報メッセージを放送
- ・ 前日にクラブスタッフより、選手情報及び当日のブース情報等についてFMを通して告知

■事前活動

- ・ 高萩市庁舎にて、小島社長並びに高萩市PR大使らによる市長表敬訪問及びサイン会の実施



■実施内容

- ・ PRブース内にて来場者を対象にしたガチャポン抽選会を実施。
景品：高萩市PR大使サイン入りスパイク、サイン入りクリアファイル、オリジナル缶バッジ等
- ・ 高萩市のグルメPRとして、市内飲食業者によるテントブース・キッチンカーを出店。
出店：五浦ハム（ハム焼き）、herb&healing HANA（特産品かき氷）、サニーズ（クレープ）、
フラージュヴェール（ハンバーガー等）
- ・ 中央大学生×高萩市のコラボ商品として、高萩市の特産品を使用したかき氷を出店。
特産品：ほおずき×ほうじ茶、ローズ×ストロベリー、たつご味噌×抹茶
- ・ 試合開始前に市内少年団による前座試合を実施。また、サブグラウンド内にて実施されたイベントに、市内少年団が参加。
- ・ オープニングセレモニー内にて高萩市長あいさつ。市マスコット「はぎまる」も出演。
- ・ 試合終了後に、子どもたちと選手との交流会を実施。

■当日の様子（来場者数 4,013 人）



大洗町の日 7/16 (日) vs. モンテディオ山形

■周知活動 (各種媒体による情報発信)

- ・町ホームページ・LINE・Xによる, サイン会・大洗町の日

■事前活動

- 6/29 (木) 大洗町PR大使表敬訪問&サイン会
 - ・大洗町PR大使の安永 玲央選手・山田 奈央選手による表敬訪問・サイン会が実施されました。



■実施内容

- 大洗町PRブース
 - ・大洗町PR大使缶バッジ抽選会
 - ・限定アライッペ缶バッジ配布
- 「かにと海鮮丼 かじま」・「にんべんいち」によるコラボメニューの販売
- 「うみまちテラス」によるトゥクトゥク乗車体験

■当日の様子 (来場者数 3,863人)



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNS（ホームページ, X, Facebook）による情報発信
- ・ 広報かさまお知らせ版掲載

■事前活動

- ・ 笠間市PR大使の陶芸体験（笠間工芸の丘）
- ・ 笠間市PR大使とコラボパン開発（森の石窯パン屋さん）
- ・ 笠間市PR大使監修のアイスコーヒー開発（夢豆）

■実施内容

- ・ 市内飲食店によるフード出店
（森の石窯パン屋さん, クレープリーtoi toi toi, エムズキッチン, カサマロンカフェ）
- ・ 市内スポーツ少年団による前座試合
- ・ 笠間市PRブースでのガラボン抽選会, 笠間市PR大使の作陶作品展示
- ・ 地域おこし協力隊によるBMX体験（大島隊員）
- ・ 市内小学校によるダンス披露
- ・ 笠間高等学校美術科による選手紹介イラスト作成, ブースでの自転車ろくろ体験
- ・ 笠間市教育長及び笠間コンシェルジュによる挨拶

■当日の様子（来場者数 3,992 人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・市公式SNS（ホームページ、LINE、X、Facebook）による情報発信
- ・「那珂市公式プロスポーツ応援アカウント（X）」による情報発信

■事前活動

- ・スクール生と那珂市PR大使との交流
- ・市内学童の子供たちと交流会（キッズユニフォーム配布）
- ・那珂市庁舎において市長表敬訪問及びサイン会の実施
- ・那珂市から全選手分の檜ハンガーを寄贈（提供：楠見材木店）



■実施内容

- ・那珂市PR大使実使用スパイク（サイン入り）や市特産品、那珂市PR大使仕様の缶バッジ等を景品としたガラポン抽選会を実施
- ・那珂市観光PRチラシ及びパンフレットの配布
- ・那珂市観光協会によるひまわり大使ナカマロちゃんのグッズ販売
- ・那珂市スポーツ協会所属の小学生サッカーチームによる前座試合
- ・飲食店「あげや」が那珂市PR大使とのコラボバーガーを販売
- ・那珂市PR大使新里涼選手が市PRブースを訪問
- ・キックオフ前に市長挨拶及び那珂市PR動画の放映
- ・試合後に、那珂市PR大使と子供たちとの交流会を実施

■当日の様子（来場者数 3,801人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNS（市ホームページ、X、Facebook）による情報発信
- ・ 市広報紙
- ・ 行政防災無線

■事前活動

- ・ 常陸太田市PR大使 市長対談
- ・ 常陸太田市PR大使 サイン会・優待チケット販売会
- ・ PR動画撮影



■実施内容

- ・ ガラポン抽選（当選者は選手より提供いただいたサイン入りグッズ）
- ・ 物販
- ・ 秋田市大雨災害復興支援募金

■当日の様子（来場者数 3,410 人）



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・市ホームページ，ひたまるアプリ，Xによる情報発信
- ・広報誌への掲載

■事前活動

- ・常陸大宮市PR大使による市内訪問・SNSへの発信
- ・水戸ホーリーホックによるサッカークリニックの開催（場所：道の駅常陸大宮～かわプラザ～）
- ・常陸大宮市PR大使と市内飲食業者（瑞穂牛キッチン）とのコラボ商品打ち合わせ
- ・常陸大宮市庁舎において市長表敬訪問及びサイン会の実施



▲コラボ商品打ち合わせ



▲サッカークリニック

■実施内容

- ・市内スポーツ少年団による前座試合
- ・PRブース
ガラポン抽選会の開催
※景品：選手実使用サイン入りスパイクや常陸大宮市の特産品，常陸大宮市PR大使缶バッジ等
観光パンフレットの配布
常陸大宮市のマスコットキャラクター「ひたまる」，常陸大宮市観光大使によるPR活動
本間選手によるブース訪問
市内飲食業者の出店（瑞穂牛キッチン・道の駅常陸大宮・いちごBOX・カバヤ食品）
※常陸大宮市PR大使と瑞穂牛キッチンのコラボ商品の販売（ステーキ丼・焼肉丼）
- ・常陸大宮市長からの挨拶
- ・試合終了後，常陸大宮市PR大使との交流会

■当日の様子（来場者数 3,156 人）



■周知活動 (各種媒体による情報発信)

- ・市ホームページ, SNSによる情報発信
- ・日立市PR大使サイン会による周知
- ・市デジタルサイネージを活用した周知

■事前活動

- ・「Be Supporters! “人生の先輩からのエール”」企画による高齢者施設訪問 (全4回)
【内容: クラブ紹介, チームへのメッセージ書き, 応援うちわ作り, PR大使との交流】
- ・ヒタチエでの日立市PR大使サイン会の実施



■実施内容

- ・前座試合 (市内少年団3チーム参加)
- ・市特産品の販売
- ・「かみねっちょ」, 「日立さくらメイツ」による市PR
- ・日立市ガラポン抽選会の実施
※景品: 日立市PR大使サイン入りスパイク, 市特産品セット, かみね動物園ペアチケット, 日立市PR大使缶バッジほか
- ・ふるさと日立大使 AKB48 岡部麟さんによる参加型ダンスイベント
- ・市高齢者施設での試合観戦
- ・試合後, 長井選手, 内田選手と子どもたちの交流

■当日の様子 (来場者数 3,682人)



■周知活動（各種媒体による情報発信）

- ・ SNS（X，ホームページ）による情報発信
- ・ 広報紙による情報発信
- ・ 水戸ホーリーホックの SNS を活用した情報発信

■事前活動

- ・ 10/12（木）城里町PR大使及び小島社長による表敬訪問
同日 17 時から庁舎 1 階町民ホールにてサイン会及びチケット即売会を実施
- ・ 城里町PR大使 2 人がホロルの湯宣伝部長へ就任し，利用客へPR

■実施内容

- ・ 前座試合 桂 SSS（城里町） vs. DRADIO スイフ SC（常陸太田市）
- ・ サッカークリニックへの参加（桂中学校サッカー部）
- ・ 城里町PR大使とのコラボメニュー「かいようとうっちーのガッツ丼！！～常陸の輝きレッドポアロー城里町の風と共に～」を販売（MERCY's COFFEE）
- ・ 城里町PR大使OB 中山開帆選手とコラボアイスコーヒー及びコーヒー豆（開帆ブレンド）の販売（MERCY's COFFEE）
- ・ 城里町開発公社が出展し，地元食材を使用したホーリーホックポテトフライなどを販売
- ・ Hashi×Watashi マルシェ開催
パフォーマンスブースにて城里町地域包括支援センターつくしによる「よさこい」，アロハスタジオによる「フラダンス」，磯山純ライブステージ
- ・ ガラポン抽選会の開催
城里町PR大使 柳町魁耀選手実使用サイン入りスパイク，内田優晟選手実使用サイン入りユーズ時代練習着，城里町特産品などを準備し 2 回（250 個×2）実施
- ・ 柳町魁耀選手，内田優晟選手が城里町PRブースを訪問
- ・ 城里町応援バスツアーを実施
- ・ 上遠野町長から町民・観戦者へ向けた挨拶，HT に町マスコット「ホロル」ピッチ周回
- ・ 城里町PR大使 柳町魁耀選手，内田優晟選手によるアフターイベント実施

■当日の様子（来場者数 4,544 人）



ウ ホーム最終戦でのホームタウンブース出展

11月12日（日）のホームゲーム最終戦にて、ホームタウンブースを出展し、ホームタウン15市町村のPRを行った。当日は、観光パンフレットの配布や、各市町村の特産品や選手のサイン入り色紙が当たる「ホームタウン抽選会」を実施し、300人以上の来場者にプレゼントした。



③ Jクラブを活用した都市間連携事業

「アラウンド・ザ・日本三名園」

日本三名園（兼六園・後樂園・偕楽園）が所在する、金沢市及び岡山市との連携事業

試合日	対戦カード	会場	主な内容
3月5日（日）	水戸 対 岡山	水戸市	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山市PR映像の放映 ・観光パンフレットの配布 ・PRブースにて抽選会の実施
3月12日（日）	岡山 対 金沢	岡山市	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市PR映像の放映 ・観光パンフレットの配布 ・PRブースにて特産品抽選会の実施
6月17日（土）	金沢 対 水戸	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・水戸市PR映像の放映 ・観光パンフレットの配布 ・PRブースにて特産品販売会の実施
7月1日（土）	岡山 対 水戸	岡山市	<ul style="list-style-type: none"> ・水戸市PR映像の放映 ・観光パンフレットの配布 ・PRブースにて特産品販売会の実施
9月9日（土）	水戸 対 金沢	水戸市	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市PR映像の放映 ・観光パンフレットの配布 ・PRブースにて抽選会の実施
11月12日（日）	金沢 対 岡山	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山市PR映像の放映 ・観光パンフレットの配布

【観光PRブースの様子】



(岡山vs. 水戸戦)



(水戸vs. 金沢戦)



(金沢vs. 岡山戦)

④ ホーリータウン（アウェイサポーターおもてなしブース）

ホームゲームのアウェイゲート付近にて、水戸観光コンベンション協会、水戸市政策研究会と協働し、おもてなしブースを設置。梅酒の飲み比べなどアウェイサポーターのおもてなし企画を実施した。（計21回）



写真(左)：2013年5月4日実施時 (右)：2023年11月12日実施時

2 地域交流事業

① 地域交流イベントへの協力

10月21日(土)、22日(日)の水戸ホーリーホック及び茨城ロボッツのホームゲーム開催に向けて、10月18日(水)に水戸ホーリーホック・茨城ロボッツ・水戸市の三者とともに、株式会社アダストリアを迎えたスポーツイベント「MITO BLUE PRIDE 2023 with ADASTORIA」を開催した。事前活動として10月7日(土)より水戸駅内を活用したスタンプラリーを実施し、当日は両チームのマスコットキャラクターによるチラシ配布等の広報活動を行った。

また、ホームゲーム当日はそれぞれブースを出展し、PR活動を実施した。



② 水戸ホーリーホックにおける教育普及事業、社会貢献事業の支援

- ・幼稚園、保育園、小・中・義務教育学校への巡回指導（サッカー教室）
- ・水戸市オセロデー・ステージイベント（11月26日）



3 広報活動事業

① ホームタウン活動のPR

水戸ホーリーホックが作成した日々のホームタウン活動を取り上げたプロモーションビデオを、エクセルみなみ大型モニターやホームタウン市町村内の施設等で放映した。

② 横断幕・バナー等の作成・掲示

通年、水戸駅南口ペDESTリアンデッキ・赤塚駅自由通路への横断幕掲示により、水戸ホーリーホックのPR及びホームゲームの告知をした。



③ 各種媒体による情報発信（試合情報、イベント、選手紹介等）

- ・各市町村広報紙、ホームページ、メールマガジン、X、Facebook等
- ・スタジアムDJによる「開幕戦告知音源」を作成し、ホームタウン市町村内の施設にて放送
- ・新聞、エクセルみなみ大型モニター
- ・ホームタウンPR情報紙「水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会だより」の作成、発信「市町村の日」の報告のほか、PR大使による表敬訪問やサイン会の様子などを写真入りで掲載し、水戸ホーリーホックと地域との繋がりを伝える推進協議会独自の情報発信を実施した。



④ 各施設における広報活動

- ・公共施設の活用（ポスター、のぼり旗の設置、開幕戦の告知放送）

⑤ ホームタウン認知度向上事業

- ・ホームゲーム開催時スタジアムにおける協議会構成15市町村ののぼり旗の掲出
- ・各ホームタウン市町村庁舎等への選手の等身大パネルの設置
- ・「協議会はっぴ」を作成し、ホームゲーム開催時や市町村主催イベント等の際に着用することで、試合やクラブのPRをするとともに、市民に向けホームタウンとしての認知度向上を図った。



⑥ その他

JR水戸駅の協力により、ホームゲーム開催時、駅構内にウェルカムボードを設置しPRをしていただいた。作成は水戸駅職員。



4 その他の支援事業

① シーズンパスポート、サポーターズクラブ募集の協力

- ・メールマガジン、広報みやとや試合情報紙において、募集案内を掲載した。

② 各種グッズのPR協力

- ・各種グッズ販売の呼びかけ、取りまとめを行った。

③ ホームタウンPR大使による「おらが街PRリーグ」(水戸ホーリーホック主催)

- ・ドラフト会議で市町村が指名した選手が、ホームタウンPR大使とし各市町村の魅力発信を競う活動。シーズン終了後に、表彰式を行い、優勝チームにお買物券をプレゼントした。



写真は優勝したひたちなか市PR大使(梅田魁斗、寺沼星文)とひたちなか市教育長

5 会議の開催

① 総会

開催日：令和5年2月6日(月)(会場：アダストリアみやとアリーナ 2階会議室)

内容：令和4年度事業報告・決算、令和5年度事業計画・予算、
役員の指名(県北6市町ホームタウン追加)について

② 幹事会

第1回

開催日：令和5年1月27日(金)(会場：水戸市役所4階 中会議室4)

内容：令和5年度通常総会提出議案について

第2回

開催日：令和5年11月30日(木)(会場：水戸市役所3階 教育委員会室)

内容：令和5年度の事業報告 など

③ 市町村部会

第1回

開催日：令和5年2月16日(木)(会場：ケーズデンキスタジアム水戸 多目的室)

内容：令和5年度「市町村の日」に係る協議 など

認定第1号 令和5年度決算認定について

令和5年度収支決算

(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

収入合計 3,510,110 円
 支出合計 2,841,325 円
 差引残額 668,785 円(次年度へ繰越)

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	収入済額 (B)	比較増減 (A-B)	摘要
1 補助金	1,200,000	1,200,000	0	水戸市
2 負担金	1,400,000	1,400,000	0	@100,000×14 市町村
3 寄付金	1,000	0	1,000	
4 諸収入	898	8	890	預金利息
5 繰越金	910,102	910,102	0	前年度繰越金
合計	3,512,000	3,510,110	1,890	

【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	支出済額 (B)	比較増減 (A-B)	摘要
1 事業費	3,080,000	2,554,869	525,131	
集客支援事業費	1,135,000	1,653,969		市町村の日、都市間連携事業など
地域交流事業費	225,000	33,000		水戸市オセロデー
広報活動事業費	1,565,000	867,900		横断幕、等身大パネル
その他事業費	155,000	0		
2 事務費	360,000	286,456	73,544	
需用費	186,000	99,962		総会資料印刷代など
役務費	170,000	176,254		切手代、郵送代など
使用料	4,000	10,240	会場使用料	
3 予備費	72,000	0	72,000	
合計	3,512,000	2,841,325	670,675	


令和5年度水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会 監査報告書

令和5年度水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会決算については、関係帳簿、証拠書類に基づいて監査を実施したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和 6 年 〃 月 〃 7 日

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会

監事 坂井 和美 

監事 永井 誠一 

議案第1号 令和6年度事業計画（案）について

令和6年度事業計画（案）

1 ホームゲーム集客支援事業

(1) 市町村の日

- ・ 在住・在学者の優待を実施し、各市町村と連携を図り観光PR等各種イベントを実施

(2) ホーリータウン（アウェイサポーターおもてなしブース）

(3) Jクラブを活用した都市間連携事業

- ・ 対戦のある都市との連携事業の検討

2 地域交流事業

(1) 各市町村におけるホーリーホックとの交流イベントの開催

- ・ 各市町村においてサッカー教室やホーリーホックとの連携イベントなど、地域との交流事業を実施

(2) 地域交流イベントへの協力

- ・ 各市町村が主催するイベント等に協議会として参加・協力

3 広報活動事業

(1) ホームタウン認知度向上事業

- ・ ホームゲーム開催時スタジアムにおける協議会構成15市町村のぼり旗の掲出
- ・ 各ホームタウン市町村役場等への選手の等身大パネルの設置
- ・ 協議会はっぴの活用等

(2) 横断幕・バナー等の掲示

- ・ JR駅前デッキや通路等への横断幕・バナー等の掲示

(3) 各種媒体による情報発信（試合情報、イベント、選手紹介等）

- ・ 各市町村広報紙、HP、メールマガジン、X、Facebook等
- ・ 新聞、ラジオ、タウン誌等各種マスメディア、エクセルみなみ大型モニター
- ・ ホームタウン市町村やPR大使の活動を発信する協議会独自の情報誌「水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会だより」の作成、発信

(4) 水戸ホーリーホックを活用した地域情報の発信

- ・ ホームゲーム時におけるPRブースの活用（各市町村及びアウェイチーム自治体の観光パンフレット等の設置）
- ・ 水戸ホーリーホックHPの活用（各市町村の観光イベント、特産品等の紹介）

(5) 各施設における広報活動

- ・ 公共施設の活用（ポスター,のぼり等）
- ・ 駅前広場等での試合告知チラシの配布活動の支援

4 その他の支援事業

(1) シーズンパスポート, サポーターズクラブ募集の協力

(2) ケーズデンキ「キッズパスポート」の周知

(3) ホームタウンPR大使と各市町村による協働事業

5 会議の開催

(1) 総会

開催日：令和6年2月7日（水）（会場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階会議室）

(2) 幹事会

第1回 開催日：令和6年1月26日（金）（会場：水戸市役所2階 市民協働会議室）

第2回 開催日：令和6年12月中旬

(3) 市町村部会

第1回 開催日：令和6年2月8日（木）（会場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階会議室）

議案第2号 令和6年度予算（案）について

令和6年度収支予算（案）

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘要
1 補助金	1,200,000	1,200,000	0	水戸市
2 市町村負担金	1,400,000	1,400,000	0	@100,000×14 市町村
3 寄付金	1,000	1,000	0	
4 諸収入	215	898	△ 683	
5 繰越金	668,785	910,102	△241,317	前年度繰越金
合計	3,270,000	3,512,000	△242,000	

【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘要
1 事業費	2,829,000	3,080,000	△251,000	集客支援事業費 1,140,000 地域交流事業費 750,000 広報活動事業費 784,000 その他の事業費 155,000
2 事務費	430,000	360,000	70,000	需用費 212,000 役務費 200,000 使用料 18,000
3 予備費	11,000	72,000	△61,000	
合計	3,270,000	3,512,000	△242,000	

報告第2号 役員の指名について

○令和6年度役員

任期 令和6年1月1日～令和7年12月31日

役職	団体名	団体役職名	氏名
会長	水戸市	市長	高橋 靖
副会長	日立市	市長	小川 春樹
副会長	常陸太田市	市長	宮田 達夫
副会長	高萩市	市長	大部 勝規
副会長	北茨城市	市長	豊田 稔
副会長	笠間市	市長	山口 伸樹
副会長	ひたちなか市	市長	大谷 明
副会長	常陸大宮市	市長	鈴木 定幸
副会長	那珂市	市長	先崎 光
副会長	小美玉市	市長	島田 幸三
副会長	茨城町	町長	小林 宣夫
副会長	大洗町	町長	國井 豊
副会長	城里町	町長	上遠野 修
副会長	東海村	村長	山田 修
副会長	大子町	町長	高梨 哲彦
監事	水戸商工会議所	専務理事	坂井 和美
監事	水戸市	会計管理者	永井 誠一

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則

(名称)

第1条 この会は、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、茨城県、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村及びその周辺市町村並びに産業経済団体等と連携を図りながら、水戸ホーリーホックを組織的、広域的に支援することにより、次代を担う子ども達の夢を育て、地域に根ざしたスポーツ文化を創造することを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 協議会の組織拡充に関する事業
- (2) チケット販売の協力事業
- (3) 広報活動事業
- (4) 水戸ホーリーホックと地域の交流事業
- (5) 後援会及びファンクラブの組織拡充に関する事業
- (6) その他協議会の目的を達成するために必要と認める事業

(組織)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、会長が委嘱する委員をもって組織する。

- (1) 水戸ホーリーホックのホームタウン市町村及びその周辺市町村の役職員
- (2) 関係団体の役職員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監 事 2名

2 会長には、水戸市長をもって充てる。

3 副会長及び監事には、会長が指名する者をもって充てる。

(役員の仕事)

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

3 監事は、本会の財務を監査する。

(名誉役員)

第7条 協議会に、名誉役員として名誉顧問及び顧問を置くものとし、会長が委嘱する。

(任期)

第8条 役員の仕事は、2年とする。ただし、補欠の役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

2 役員については、再任を妨げない。

3 役員は、任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでは、その職を行わなければならない

ない。

4 名誉役員の任期は、前3項の規定を準用する。

(総会)

第9条 総会は、役員及び委員をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。

3 総会は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

- (1) 会則に関する事。
- (2) 事業計画及び予算に関する事。
- (3) 事業報告及び決算に関する事。
- (4) その他会長が必要と認める事項に関する事。

4 総会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(幹事会)

第10条 幹事会は、会長が委嘱した幹事長、副幹事長及び幹事をもって構成する。

2 幹事会は、必要に応じて幹事長が招集し、その議長となり、次に掲げる事項を審議し、決定する。

- (1) 総会に付議すべき事項に関する事。
- (2) 協議会への加入に関する事。
- (3) 事業の推進に関する事。
- (4) その他会長が必要と認める事項に関する事。

3 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるとき、又は幹事長が欠けたときは、その職務を代理する。

4 幹事会は、第2項の規定により審議し、決定した事項のうち、会長が必要と認めた事項については、これを次の総会に報告しなければならない。

5 幹事長、副幹事長及び幹事の任期は、第8条第1項から第3項までの規定を準用する。

6 前条第4項の規定は、幹事会の会議について準用する。

(部会)

第11条 協議会は、必要に応じて、次の各号に掲げる部会を置くことができる。

- (1) 産業経済団体・マスメディア部会
- (2) 市町村部会

2 部会の設置及び構成は、会長が別に定める。

(専決処分)

第12条 会長は、総会を招集するいとまがないとき、又は簡易な事項については、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会において報告し、その承認を得なければならない。

(事務局)

第13条 協議会の事務を処理するため、水戸市市民協働部スポーツ課に事務局を置く。

2 事務局について必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第14条 協議会の経費は、負担金、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。

2 前項の負担金は、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村(水戸市を除く。)が負担するものとし、その額は、1市町村当たり100,000円とする。

(会計年度)

第15条 協議会の会計年度は、毎年1月1日から12月31日までとする。ただし、協議会を設立した日の属する会計年度は、協議会を設立した日から12月31日までとする。

(委任)

第16条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この会則は、平成14年1月24日から施行する。

付 則

この会則は、平成16年4月1日から施行する。

付 則

この会則は、平成24年2月27日から施行する。

付 則

この会則は、平成27年4月1日から施行する。

付 則

この会則は、平成31年2月1日から施行する。

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会市町村部会要項

(趣旨)

第1条 この要項は、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則（平成14年1月24日施行）第11条第2項の規定に基づき、市町村部会（以下「部会」という。）の設置及び構成について必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 部会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 水戸ホーリーホックのホームゲームの観客数の増加に向けた事業に関する事。
- (2) 水戸ホーリーホックの周知に関する事。
- (3) 水戸ホーリーホックを活用した地域交流事業に関する事。

(構成)

第3条 部会は、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村担当課の職員をもって構成する。

(部会長)

第4条 部会に、部会長を置く。

- 2 部会長は、水戸市の担当課の職員をもって充てる。
- 3 部会長は、部会の会務を総理する。

(会議)

第5条 部会は、部会長が招集し、部会長は、会議の議長となる。

(関係者の出席)

第6条 部会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、水戸市市民協働部スポーツ課において行う。

(補則)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この要項は、平成24年3月9日から施行する。

付 則

この要項は、平成27年4月1日から施行する。

付 則

この要項は、平成31年2月1日から施行する。